

光ビジネスの国内最大級展示会！出展募集中

OPTICS & PHOTONICS International Exhibition

OPIE '19

来場者は展示会テーマに密着した具体的な課題を持った方々です。

レーザーEXPO 特設 レーザー照明・ディスプレイ／光無線給電ゾーン
光ファイバーゾーン

新設 パワーレーザーフォーラムゾーン

レンズ設計・製造展

赤外・紫外応用技術展

産業用カメラ&アドバンスドイメージングEXPO

宇宙・天文光学EXPO

ポジショニングEXPO

出展小間位置は
申込小間数、
申込日に準じて
お決めいただけます。

光に関する国際会議（OPIC）と連動しており、世界の研究・開発技術者が一堂に会します！

同時開催

OPTICS & PHOTONICS International Congress

OPIC 2019

<http://opicon.jp/>

2019年4月22日(月)～26日(金)
パシフィコ横浜 会議センター
統括主催：OPI協議会

2019 **4.24**  **ー26**  **パシフィコ横浜**
10:00～17:00 展示ホール／アネックスホール

総括主催



一般社団法人 **OPI協議会**

後

援(予定)

日本貿易振興機構(ジェトロ)／在日ドイツ商工会議所／(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)

インターナショナルパートナー(予定)

SPIE

PHOTONICS MEDIA

お申込はWEBサイトをご利用下さい。

オプトロニクス OPIE

検索

<http://www.opie.jp/>

事務局



株式会社 **オプトロニクス社**

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-5 サンケンビル

TEL 03-3269-3550 E-mail: event@optronics.co.jp

<http://www.optronics.co.jp>

OPIE '19 とは

◎国内最大級の光関連の専門展示会で、しかも新年度のスタートに合わせて開催されます。新年度の
研究開発・設計に役立てる為の情報収集、光業界の動向調査の最適な場として広く認識されて
います。

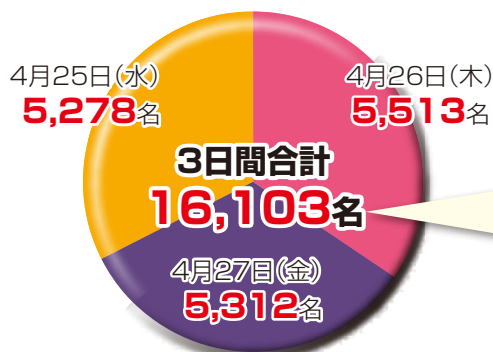
◎学術的な国際会議と連携している国内唯一の大規模展示会で、レーザーや光関連の大学・研究機
関・企業のトップレベルの研究者・技術者が国外・国内から参集します。

◎SPIE,OSAはもちろん、中国などの光協会も参画し、国際的な価値を高めている展示会です。

■26年にわたる開催実績があり、レーザーと光技術の定点観測所として国際的なプレゼンスを確
立しています。

■運営事務局がオプトロニクス社という光の専門メディアだからこそ、この分野への独自のネット
ワークを通じて広く質の高い来場者を動員している展示会です。

幅広い産業の要素技術として不可欠な「光技術」。 光ビジネスのキーマンが多数で来場されます。



製品購入・導入に関連する方が

75%

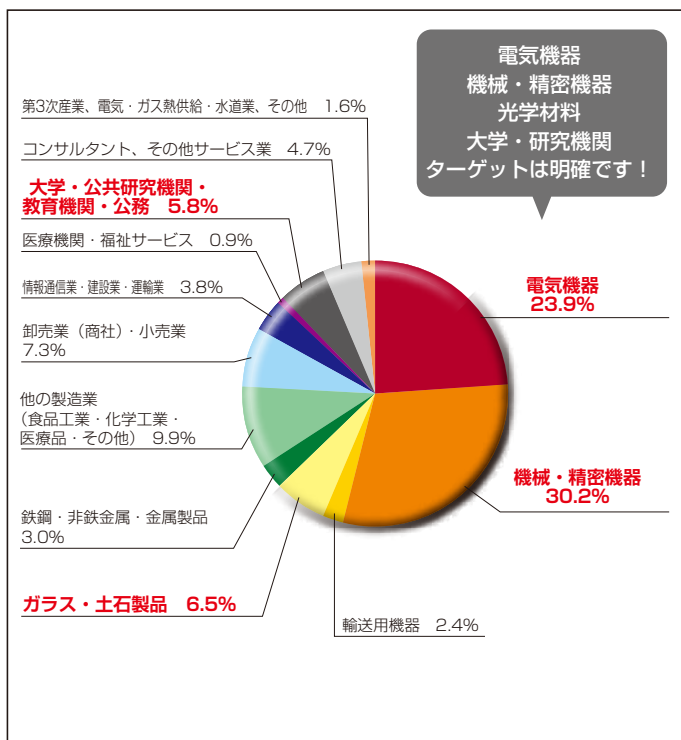
来場登録者数 **16,103**名(2018年実績)

・同一人物の複数回による来場はカウントしていません。
・2日目、3日目の実際の来場者数は、再来場者を含め上記登録者実数を大きく上回っています。

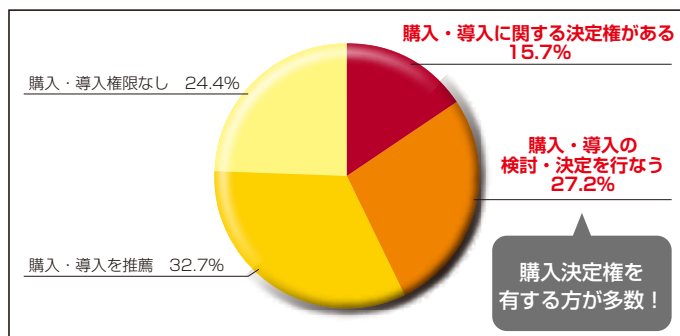
来場者プロフィール (2018年実績)

有効回答数: 10,146名 数字は%

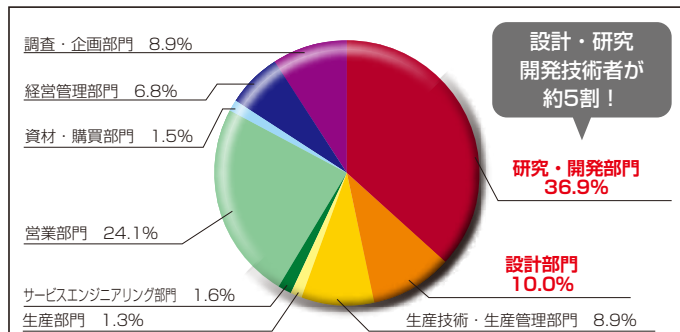
産業分野



製品購入・導入の意志決定権



職種

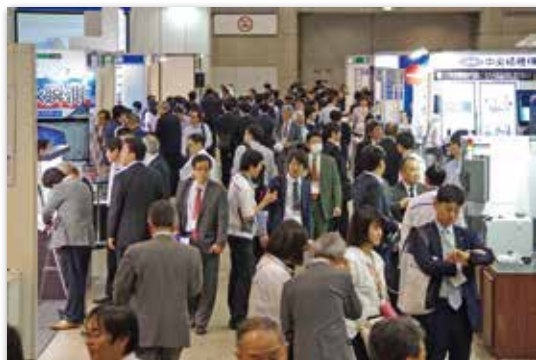


OPIE出展のメリット

年々進化するOPIEは、出展社により多くの満足を提供します。

フォトニクス関連のメインプレーヤー 370社を超える企業・団体が集結する**光技術の専門展示会**です。
(2018年実績)

- ・ OPIEの出展社はP5に掲載の様に光技術関連企業・団体のみとなっています。他のエレクトロニクス関連の展示会との共同展示は行っておりません。来場者はOPIEだけを目的として来場されます。**光技術の専門展示会で400社近い出展規模を維持・成長**させているのは、OPIEの一番の特長です。



来場者も年々増え続けています。

- ・ 光の専門展示会ですので、**来場者の興味が出展社の提供する製品情報と重なっており**、具体的な商談のチャンスが他の展示会と比べて大きいです。来場者の人数も年々と増え続けております。
- ・ 運営事務局のオプトロニクス社でも、来場の動員については、**年ごとに新しい試み**を加えております。
(今年は、各種メディアとパートナーシップを結んだ広報活動、SNSの活用、過去の来場者の履歴を加味した個別動員活動、弊社のネットワークを通じた広範なメールプロモーションなど)



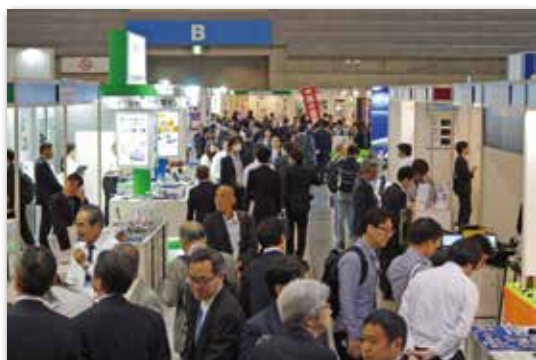
国際的な光技術の学術的な会議であるOPICと強く連携しております。

- ・ 光技術とその関連ビジネスは常に進歩し変容しています。**欧米の新しい技術、アジアの新興企業などのフレッシュな情報**に触れる事が出来ます。
- ・ 国際会議に参加する大学や企業の研究者向けに海外の出展社も増えております。それが**先端の技術を探す来場者の動員**にもつながっています。



出展社へのサービスにも新しい取り組みを加えて行きます。

- ・ 展示会Webページに掲載された“出展の見どころ”、“製品情報”については、弊社が運営するWebサイト (**OnlineExpo**) にて半年間、掲載いたしますので、広報・プロモーション活動が展示会後も継続致します。
- ・ 昨今の厳しい人材確保の状況にもサポートを致します。出展社が新卒採用を検討されている場合、展示会のサイトにもその情報を掲載いたします。
- ・ 展示会を**来場者と出展社の出会いの場**としてより機能させるために、さらに新しい施策を取り入れます。詳細はWebやメールなどでお知らせいたします。



OPIEの特長（アンケート結果より）

OPIEは**フォトニクス分野の密度の高い展示会**として **高い満足度を出展社から獲得している展示会**です。

来場者アンケートからも、他の展示会と比べて差異が無いという声は少なく、多くの来場者は今回のOPIEの特長を実感して下さっております。私どもは、国内最大規模の**フォトニクスの専門展示会**を目指しており、展示会テーマがその趣旨に合う様に務めております。

オプトロニクス社が運営する展示会は、他の展示会にみられる様にエレクトロニクス一般をテーマとした展示会とは併催しておりません。**来場者はフォトニクスやポジショニングに関連するテーマを目的に来場されます。具体的な課題を持った来場者が多いのが特徴です。**出展社からの声でも来場者の質も高くなっております。

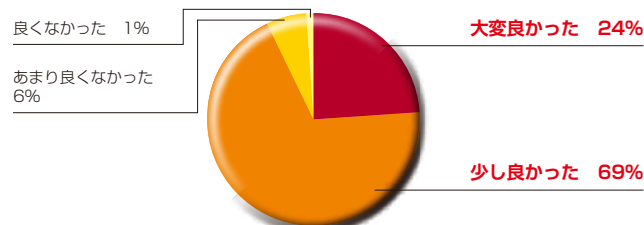
また、**専門性の高い併設セミナーの開催**により、光技術の様々な分野で活躍される技術者に来場して頂き、展示会テーマに沿った課題を持った来場者の動員を行っております。その効果は約半数の出展社の皆様からも評価されています。

それらの結果、一人ひとりの滞在時間も長く、複数日来場される方も12%以上いらっしゃり、商談に直結する打ち合わせがブース内でされているケースも散見されました。アンケート結果ではその場で受注された、受注につながりそうだという具体的なリードを得られた出展社は40%を超えており、今後のフォロー次第を含めると97%の出展社が商談の手ごたえを感じております。

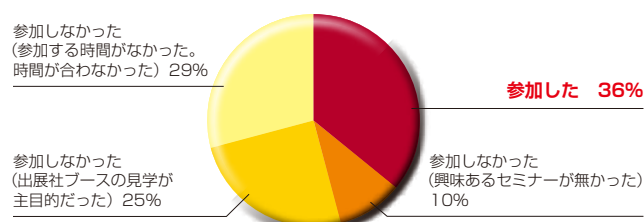
■他展との比較（複数回答）

	回答者に占める割合
展示分野（テーマ）が絞られていて良い	43%
展示分野の広がりとしてはちょうど良い	32%
展示分野が狭い。あるは関連する分野が少ない	8%
興味のある展示社が多くて良い	20%
興味のある展示社が少なくて見学の効率が悪い	8%
大きな差異はない	13%

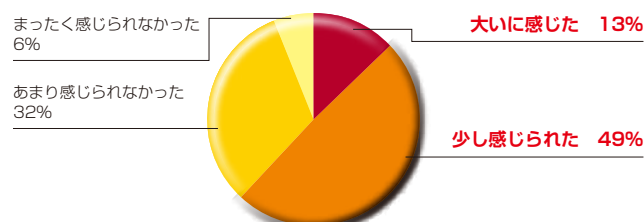
■出展社からみた来場者の質



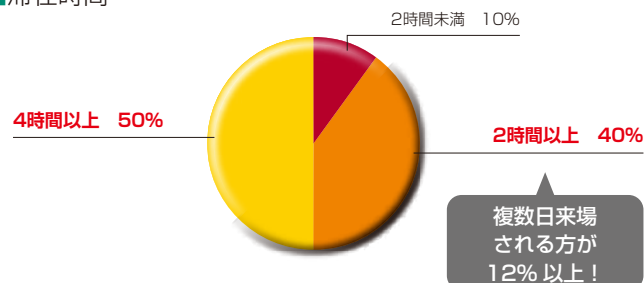
■来場者のセミナー参加率



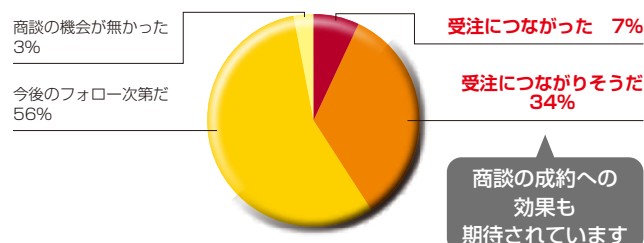
■出展社が感じた併設イベント・セミナーの効果



■滞在時間



■出展社の受注獲得状況



OPIE '18 出展企業／団体一覧

A

Archer OpTx, Inc.
 (株)アートレイ
 (株)アイ・アール・システム
 アイウェーブ(株)
 (株)アイセイ
 IDEx Optical Technologies
 AkiTech LEO(株)
 ALANコンソーシアム準備委員会(株)トリマ
 ティス／(国研)産業技術総合研究所
 Active Optics NightN Ltd.
 アクテス京三(株)
 (株)旭プレシジョン
 (株)アストロン
 USTRON(株)
 asphericon GmbH
 アドコム・メディア(株)
 (株)アド・サイエンス
 Aperture Optical Science, Inc.
 (株)アパールデータ
 (株)アプトス
 天草光学(株)
 (公財)天田財団
 アメテック(株)
 (株)彩世
 アルワン電子(株)
 AMPLITUDE JAPAN(同)
 イーグロー(パレジ)株
 (株)飯田照明
 (株)飯山特殊硝子
 生田精密研磨(株)
 (公財)板橋区産業振興公社
 イネイブル(株)
 イノベーションリサーチ(株)
 IMRA America, Inc.
 ImpACT(革新的研究開発推進プログラム)
 インフィニテグラ(株)
 InPhenix, Inc.
 (株)ウィックス
 (有)WAVE OPTO
 Wavelength Opto-Electronic (S) Pte Ltd.
 ウシオ電機(株)
 Aerotech(株)
 (一社)映像情報メディア学会
 (株)エイム
 AEMtec GmbH
 エーエルティエ(株)
 ACH2テクノロジーズ(株)／(株)リンクスウェーブ
 (株)エス・ジー・ケイ
 SPIE
 エドモンド・オブティクス・ジャパン(株)
 NTTアドバンステクノロジ(株)
 エバ・ジャパン(株)
 FITリーディングテックス(株)
 エフ・イー・システム・エンジニアリング(株)
 MDPI
 応用光研工業(株)
 (公社)応用物理学会
 OSA - The Optical Society
 大阪大学レーザー科学研究所
 オーシャンフォトリクス(株)
 大塚電子(株)
 オーテックス(株)
 OPI(株)
 (株)岡野エレクトロニクス
 (株)岡本光学加工所
 (株)オキサイド
 (株)オハラ
 (株)オフィールジャパン
 (株)オプセル
 (株)オプティカルソリューションズ
 (株)オプトアート
 オプトキャリア
 (株)オプトゲート
 (株)オプトコム
 (株)オプトサイエンス
 オプトシリウス(株)
 Opto Taiwan 2018 (PIDA)
 (株)オプトデザイン
 (株)オプトマックス
 (株)オプトライン
 OPTRONICSメディア
 (株)オプトロンサイエンス
 オプトワークス(株)
 (株)オプテックス設計事務所
 (有)オルザ
カ
 可視光半導体レーザー応用コンソーシアム
 カドミウム工業(株)
 (地独)神奈川県立産業技術総合研究所
 カナレ電気(株)
 河合光学(株)
 カンタムエレクトロニクス(株)
 がんばれ光技術シニアクラブ
 Gai Photonics Co., Ltd.
 キーオプシス・ジャパン(株)
 (株)キーストンインターナショナル
 (株)キコー技研
 Gichoビジネスコミュニケーションズ(株)

キャスレーコンサルティング(株)
 キヤノンITソリューションズ(株)
 QED Technologies
 (株)QDレーザ
 強光子場科学研究懇談会
 京セミ(株)
 京セラオプテック(株)
 京都光技術研究会
 共立精機(株)
 京立電機(株)
 旭光研磨加工(株)
 旭光通商(株)
 (株)清原光学
 クアーズテック(株)
 Guangdong Hongjing Optoelectronic Technology Inc.
 Gooch & Housego
 (株)クオークテクノロジ
 (株)グラビトン
 GREEN OPTICS CO., LTD.
 (株)グローバリゼーション
 クロニクス(株)
 クロマテックノロジジャパン(同)
 (株)ケイエスピー
 ケイエルパイ(株)
 ケイ・ジェイ(株)
 (株)光学技研
 工学院大学 先進工学部 応用物理学科 物質量計測制御研究室～
 光学薄膜研究会
 神津精機(株)
 コーニングインターナショナル(株)
 (株)コーフオン
 コーンズ テクノロジ(株)
 国立天文台
 (株)コシブ精密
 (株)コジマエンジニアリング
 コニカミノルタジャパン(株)
 Connet Laser Technology Co., Ltd.
 (株)コムクラフト
サ
 サークルアンドスクエア(株)
 SAIS CO., LTD
 (株)酒井製作所
 サニー・ジャパン(株)
 ThePowerHouse GmbH
 Safran Reosc
 澤本工房(株)
 サンインストルメント(株)
 (株)サンエストレディング
 SUN-OPTICAL (DONGGUAN)
 OPTO.TECH. CO., LTD.
 (株)三恵舎
 (有)サンプラス／CNI Lasers
 Jiaying Best Optoelectronic Co., Ltd.
 JIANGSU YUDI OPTICAL CO. LTD
 Jiangxi Lianchuang Electronic Co., Ltd.
 CIOE - China International Optoelectronic Exposition
 GEE(株)
 シーシーエス(株)
 Zhejiang Lante Optics Co., Ltd.
 CBCオプテックス(株)
 ジョーフロイデ(株)
 (株)シーマクロ
 (株)ジェイテックコーポレーション
 JST ERATO 美濃島知的光シナセサイザラボ
 ジェクト
 (株)ジェネシア
 (株)ジェビコ
 Gentec-EO Japan(同)
 ジオマテック(株)
 シグマテック(株)
 (同)紫光技研
 (株)システムズエンジニアリング
 (一社)次世代センサ協議会
 Sichuan Tianle Photonics Co., Ltd.
 シナジーオプトシステムズ(株)
 (有)シナノ精密
 Sino-Galvo (Beijing) Technology Co., Ltd.
 (株)渋谷光学
 (株)島津製作所
 (株)ジャテック／(株)イルコム
 昭和オプトロニクス(株)
 SCHOTT AG
 (国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
 新製品情報(日刊工業新聞社)
 (株)杉藤
 (株)スキャンソル
 (株)鈴木光学
 スペクトラ・クエスト・ラボ(株)
 スペクトラ・コープ
 スペクトラ・フィジックス(株)
 (株)住田光学ガラス
 住友電気工業(株) 伝送デバイス研究所
 住友電気工業(株) ハードメタル事業部
 住友電気工業(株) 半導体・エレクトロニクス営業部

(株)3Dイノベーション
 (公社)精密工学会
 (有)セイワ・オブティカル
 セブンシックス(株)
 Zemax Japan(株)
 セラテックジャパン(株)
 センサイト・プロジェクト
 SAW&SPR-Tech(有)
 ソーラボジャパン(株)
 ソフトワークス(株)
タ
 (株)大興製作所
 (株)大正光学
 太陽企画(株)
 タカノ(株)
 (株)岳将
 (株)橋光学
 辰野光学(株)
 田中貴金属工業(株)
 中央精機(株)
 Chongqing Dontop Optics Co. Ltd.
 筑波大学 加納研究室
 (有)鐘丸産業
 (株)ディー・イー・エム
 (株)テクニカル
 テクノハンス(株)
 テクノロジーリンク(株)
 TEC Microsystems GmbH
 (株)デルタ光器
 (株)deltafiber.jp
 デルフトハイテック(株)
 (一社)電子情報通信学会
 (株)東海エンジニアリングサービス
 (株)東京インストルメント
 東京工業大学 宮本研究室
 (株)東京精機工作所
 (株)東京測器研究所
 東芝テリー(株)
 徳島大学
 トプティカフォトリクス(株)
 豊田産業(株)
 (株)トヨテック
 トライオブティクス・ジャパン(株)
 トルンブ(株)
ナ
 ナイトライド・セミコンダクター(株)
 夏目光学(株)
 (株)ナノコントロール
 (株)ナノシード
 ナルックス(株)
 NANJING YOUNGNGING TECHNOLOGY INSTRUMENTS CO., LTD.
 NANTONG YINXING OPTICAL PRODUCTS CO., LTD.
 (株)ニコ
 日東光器(株)
 日邦光學(株)
 (株)ニデック
 (一社)日本オプトメカトロニクス協会
 (公社)日本技術士会
 (一社)日本光学会
 (一社)日本光学硝子工業会
 日本光学測定機工業会
 日本真空光学(株)
 日本精密測定機器工業会
 (一社)日本赤外線学会
 日本デバイス(株)
 日本電気硝子(株)
 日本特殊光学樹脂(株)
 日本バルスモーター(株)
 日本ビー・アイ(株)
 NPO法人 日本フォトリクス協議会
 (公社)日本分光学会
 (株)日本レーザー
 (一社)日本ロボット学会
 (株)ニューメタルス エンド ケミカルス コーポレーション
 ネオアーク(株)
 (株)ネオトロン
 (株)ノーツアンドクロス
ハ
 パール光学工業(株)
 (株)ハイ・テクノロジ
 (株)ハイテック
 ハイフィネス・ジャパン(株)
 バイフォトリクス(株)
 Bao Rong Optical
 パナソニックFSエンジニアリング(株)
 (株)ハナムラオプティクス
 (公財)浜松地域イノベーション推進機構
 フォトンバレーセンター
 浜松ホトリクス(株)
 ハヤシレビック(株)(旧 林時計工業(株))
 ビーアイ・ジャパン(株)
 PCO Imaging Asia Pte. Ltd.
 VPI Photonics GmbH
 日置電機(株)
 光ガラス(株)
 (一財)光産業技術振興協会

光産業創成大学院大学
 光とレーザーの科学技術フェア2018
 光のブックフェア
 NPO法人 光ファイバセンシング振興協会
 光貿易(株)
 (一社)光融合技術協会
 微小光学研究会(応物分科会)
 Vision Components GmbH
 (株)ビジョンセンシング
 ビットラン(株)
 ビューラー(株)
 (株)ファーストライト
 ファイブラボ(株)
 ファナック(株)
 (株)フィジックステクノロジ
 (有)フィット
 フィルメトリクス(株)
 Finger Lakes Instrumentation
 Forth Dimension Displays Ltd
 フォセオン テクノロジー ジャパン(株)
 フォトテクニカ(株)
 Photonics and Optoelectronics
 Network Phoenix+
 Photonics Cluster Berlin Brandenburg
 PHOTONICS MEDIA
 Photonfocus AG
 フォトリサーチ(株)
 Forte Solutions Asia Limited
 藤井光学(株)
 フジサンケイ ビジネスアイ／日エフォーラム
 フジトク(株)
 フネウム(株)
 ブライアー・サイエンティフィック(株)
 Fraunhofer Heinrich Hertz Institute
 (株)ブラステック光学
 フリーシステムズジャパン(株)
 (株)プロフィテット
 (株)プロリンクス
 (株)分光応用技術研究所
 分光計器(株)
 Beijing Dawei Laser Technology Co., Ltd.
 (株)ベストメディア
 (株)ベネテックス
 ヘルツ(株)
 Hellma Materials GmbH
 鳳凰光学股份有限公司
 Hochschule für Technik und Wirtschaft Berlin / University of Applied Sciences
 堀田光学工業(株)
 (株)ボックレンス
 botspot GmbH
 PolyPhotonics Berlin
 (株)堀場製作所
 HOLOEYE Photonics AG
マ
 マイクロエッチプロセス(株)
 MicroVision, Inc.
 micro resist technology GmbH
 松浪硝子工業(株)
 丸文(株)
 (株)ミルス・システムズ
 武蔵オブティカルシステム(株)
 (株)メステック
 (一社)メディカル・イメージング・コンソーシアム
 メルクパフォーマンスマテリアルズ(株)
 (株)モスウェル
 Monocrom Japan
ヤ
 山下マテリアル(株)
 山村フォトリクス(株)
 山本光学(株)
 ユーヴィックス(株)
 (株)ユーカリ光学研究所
 (株)ユーテクノロジ
 EURAMA Corporation
 ユニオン光学(株)
 (株)ユニタック
 ユニバース光学工業(株)
 横浜国立大学 丸尾研究室
ラ
 (株)リコー
 リコージャパン(株)／リコーイメージング(株)
 (株)菱光社
 (株)ルクスレイ
 (株)ルケオ
 (株)ルミネックス
 レイチャーシステム(株)
 (一社)レーザー学会
 (公財)レーザー技術総合研究所
 Laser Focus World Japan
 レーザー輸入振興協会
 レニショー(株)
ワ
 (株)ワークス
 (株)ワイ・イー・データ

OPIE 開催概要

開催概要

名 称	OPIE '19(OPTICS & PHOTONICS International Exhibition 2019)
会 期	2019年4月24日(水)～26日(金)
会 場	パシフィコ横浜 展示ホール、アネックスホール
主 催	(一社)レーザー学会 NPO法人 日本フォトリクス協議会 他
後 援(予定)	(独)日本貿易振興機構／在日ドイツ商工会議所／(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
国際化パートナー(予定)	SPiE/PHOTONICS MEDIA
OPIE 協賛(予定)	(公社)応用物理学会／(公社)精密工学会／(公社)日本分光学会／(一社)日本光学会 (一社)日本ロボット学会／(一社)映像情報メディア学会／(一社)電子情報通信学会／(一社)日本赤外線学会 (一社)日本光学硝子工業会／(一社)日本オプトメカトロニクス協会／(一財)光産業技術振興協会 レーザー輸入振興協会／(公財)レーザー技術総合研究所／NPO法人 光ファイバセンシング振興協会 日本光学測定機工業会／日本精密測定機器工業会／光学薄膜研究会／(一社)光融合技術協会／ 微小光学研究会／大阪大学レーザー科学研究所／(公社)日本技術士会／(地独)神奈川県立産業技術総合研究所 (株)ケイエスピー／OSA/PIDA
来 場 対 象 者	関連分野における大学・研究機関、企業の開発技術者、研究開発者および国際会議OPIC、 展示会併設特別セミナー参加者 他
来 場 者 数	18,000名(予定)
入 場 料	¥2,000(税込) ※来場事前登録者、招待券持参者、国際会議OPIC参加者、学生(要学生証提示)は無料
同 時 開 催	国際会議 OPIC 2019

募集要項

募 集 小 間 数	500小間
出 展 対 象 製 品	WEBサイトにてご確認ください。
申 込 締 切	1月31日(木) (小間位置を優先して選べます) 2月1日(金)以降(小間位置選定に劣後します)
キ ャ ン セ ル	キャンセル規定につきましては別紙「出展規約」をご覧ください。

開催までのスケジュール

No	項目	概要	日程
1	出展申込締切	最終締切	2019年1月31日(木)
2	小間位置選定	小間数・申込順にてお選びいただけます。	2018年11月～
3	展示会出展マニュアル	送付	2019年1月下旬～
4	出展情報登録	受付開始(出展社情報はWebサイトからのご登録) ※出展社情報は弊社展示会WEBサイトの他、月刊OPTRONICS 4月号にも「特別企画」として掲載させていただきます。 ----- 最終締切 ●月刊OPTRONICS 4月号への掲載締切…2019年3月上旬	2019年1月中旬～ 2019年3月下旬
5	出展社説明会	<会場未定> ※詳細は改めてご案内いたします。	2019年2月中旬
6	各種提出書類	締切(車輛証・出展社証事前登録、電気工事、追加備品等) ※提出書類は出展マニュアルに在中	2019年2月中旬
7	招待状・封筒	ご希望枚数を無料送付	2019年3月上旬
8	展示物搬入・装飾	※指定時間内に搬入していただきます。	2019年4月22日(月)・23日(火)
9	展示会開催初日	10:00～17:00	2019年4月24日(水)
10	展示会開催2日目	10:00～17:00	2019年4月25日(木)
11	展示会開催最終日	10:00～17:00	2019年4月26日(金)
12	展示物搬出・撤去	17:00～	2019年4月26日(金)

OPIEでは、twitterやFacebook、展示会アプリなどを活用して
来場者へ展示会情報を発信しています。



https://twitter.com/OPIE_PR



<https://www.facebook.com/opie.jp>



iOS、アンドロイドに対応

レーザー EXPO

主催：(一社) レーザー学会

レーザーEXPO実行委員長：山本 和久 (大阪大学)

プログラム企画委員会

理科学用途から産業用途に至る、国内外のレーザー製品が一堂に会するレーザー技術総合展で、レーザー技術の持続的発展の一助とするのを目的として開催しています。レーザー技術は、新たなイノベーションを生み出す可能性があると期待されており、本展示会には毎年多くの来場者が訪れています。レーザーが持つポテンシャルを十分にアピールすることで、事業や製品開発のさらなる強化を図っていただくことが可能です。

特設

- レーザー照明・ディスプレイ/光無線給電ゾーン
特別協力：可視光半導体レーザー応用コンソーシアム、レーザー学会 光無線給電技術専門委員会
- パワーレーザーフォーラムゾーン
- 光ファイバーゾーン

レーザー学会産業賞授与式 (会期中開催)

レーザー学会では、本会賛助会員の開発した製品・新技術・実用化においてレーザー関連産業の発展に貢献する優秀なものに対し「産業賞」(優秀賞、奨励賞)を授与し、その功績を称えるものです。対象は下記のとおりです。

- ▼コンポーネント、デバイス (レーザーダイオード、非線形結晶、光学素子など)
- ▼装置・システム (各種レーザー装置、レーザー応用生産システムなど)
- ▼産業応用 (自動車製造、設備補修・診断、医用への応用など)
- ▼その他 (レーザー・光に関連する技術)



出展対象製品

- レーザー、LEDおよび各種光源
- 光応用機器・装置、レーザー応用機器・装置
- 光応用計測器、レーザー応用計測器
- レーザー加工装置、レーザー医用機器

- 光部品、光学部品、レーザー部品、光関連材料
- 光学機械装置、実験機器、光測定器
- 受注加工サービス、受託研究開発、関連ソフト

<特設ゾーン>

- レーザー照明・ディスプレイ、光無線給電に関連する製品・技術
- パワーレーザーに関連する製品・技術
- 光ファイバーに関連する製品・技術

レンズ設計・製造展

主催：NPO法人 日本フォトリクス協議会

<企画委員会(予定)>

委員長：黒田 和男 (宇都宮大学)

委員：阿部 勝行 (オリンパス(株))

荒木 敬介 (宇都宮大学)

小椋 行夫 (微小光学研究会)

河合 滋 (株オプト・イーカレッジ)

玄間 隆志 (株ニコン)

渋谷 真人 (東京工芸大学)

志村 努 (東京大学)

植田 博文 (チームオプト(株))

宮下 隆明 (元 国立天文台)

宮前 博 (チームオプト(株))

山本 公明 (KMオプトラボ)

レンズを始めとする各種光学部品から周辺製品、設計・製造装置が一堂に会する展示会です。光学技術が必要とされる産業分野は広範にわたり、その設計・製造技術の重要性が高まっています。量産品のみならず、高付加価値光学製品への仕様要求も高まっており、こうした仕様に対応する企業が求められています。本展示会では光学設計・製造に関するニーズを把握し、具体的なビジネスにつなげていただくことを期待しています。

出展対象製品

- レンズ
- 単レンズ
- 球レンズ
- 非球面レンズ
- 円柱レンズ
- 円錐レンズ
- シリンダリカルレンズ
- トロイドリカルレンズ
- 反射屈折レンズ
- 回折限界レンズ
- 微小レンズ
- GRINレンズ
- コリメータレンズ
- 集光レンズ
- 視野レンズ

- 多重像レンズ
- フーリエレンズ
- フレネルレンズ
- リレーレンズ
- 大口径レンズ
- 複合レンズ
- 赤外レンズ
- 紫外レンズ
- レーザーレンズ
- 望遠鏡対物
- 顕微鏡対物
- 接眼レンズ
- 望遠レンズ
- 広角レンズ
- ズームレンズ/可変焦点レンズ

- CCTVレンズ
- 光ディスクレンズ
- デジタルカメラ用レンズ
- カメラ付き携帯電話用レンズ
- 光ピックアップ用レンズ
- プラスチックレンズ
- その他レンズ各種
- レンズ材料
- ガラス材料
- プラスチック材料
- その他レンズ材料
- レンズ設計
- 光学設計ソフト
- レンズ設計ソフト
- 薄膜設計ソフト

- その他設計ソフト
- レンズ製造・加工装置
- 自動組み立て装置
- 精密金型・鋳型装置
- 金属加工装置
- 成型加工装置
- 研磨装置
- 表面処理装置
- 薄膜製造装置
- 接着用装置
- 測定評価装置
- 検査・包装装置
- 精密洗浄装置
- その他レンズ製造・加工・支援装置

赤外・紫外応用技術展

主催：NPO法人 日本フォトニクス協議会

<企画委員会(予定)>

黒田 和男 (宇都宮大学)

森戸 祐幸 (株球体研究所)

委員長：谷田貝 豊彦 (宇都宮大学) 西澤 紘一 (株プライムネット)

和田 智之 (理化学研究所)

委員：工藤 順一 (防衛装備庁) 深澤 亮一 (有スペクトルデザイン)

赤外線応用製品や紫外線応用製品が一堂に会する展示会です。赤外線応用製品では赤外域の材料から光学部品、カメラシステムなどを対象としており、教育・研究機関や赤外線応用を求める産業分野にアピールすることが可能です。また、本展示会ではテラヘルツ波関連製品も対象にしており、ビジネスマッチングを強力に後押しします。紫外線応用製品も多くの関心を寄せている分野で、技術進展も目覚ましいものがあります。加工応用や分析・計測応用などに対応する製品の出展が期待されています。

出 展 対 象 製 品

■赤外線関連製品

赤外線光源
赤外線センサ
赤外域工學材料
赤外線応用技術
暖房
赤外線映像装置
赤外線通信

リモコン
赤外線分析装置
遠赤外線利用装置
リモートセンシング
赤外線医療
赤外線レーザー加工
その他
テラヘルツ波応用製品各種

■紫外線関連製品

紫外線光源
紫外線検出器
紫外線光学材料
紫外線応用製品
セキュリティ
光医療
照明

害虫駆除
紫外線分析装置
マーキング
フォトリソグラフィ
光硬化関連製品
その他

産業用カメラ&アドバンスドイメージングEXPO

共催：NPO法人 日本フォトニクス協議会

OPTRONICSメディア

昨今注目の自動運転自動車をにらんだ車載カメラはもとより、産業用・FA用カメラ、ロボット用カメラ、IoT・ネットワークカメラ、介護・監視カメラ、モニターカメラ、計測カメラ、研究用・バイオ/医用カメラ、その他特定用途のために開発された産業用カメラは急速な進歩を遂げています。しかしながらこれまでは産業用のカメラ全体を俯瞰しながら総合的情報交換が可能な場がありませんでした。

オプトロニクス社では、2007年に産業用カメラ総合技術展を開始し、その後VISION JAPANと名称を変えて開催していた経験を踏まえ、2017年に最新のソフトウェアやネットワーク技術を含めた「産業用カメラ展」を再スタートいたしました。

一方、光源やスペクトル分析、情報処理技術の進展により分光計測技術が著しい進展を遂げたことから、ラマン分光技術等を利用してどの物質がどのように分布しているかを視覚的に表す分光イメージング技術が輩出し、今や産業用途として開発競争が劇化の様相を呈しています。

このような背景から、2019年OPIEはこれまでの「産業用カメラ展」を改め、【産業用カメラ&アドバンスドイメージングEXPO】として新たに展開します。

OPIE (OPTICS PHOTONICS International Exhibition) はわが国最大級の光技術総合展示会として成長しており、ここに産業カメラ及び先進的イメージングの展示会を開催することは極めてシナジー効果が高く、今後のビジネス展開に有効な機会であると言えます。

出 展 対 象 製 品

■カメラ、ビデオカメラ、カメラシステム

FA、CCD、CCTV、CMOS、PET、USB、Web、X線、3次元計測、アイマーク、網点観測、暗視、胃、移動体、医用、インスタント、宇宙観測、エリア、屋外、屋内、温度計測、画像計測、画像処理装置用、カプセル型内視鏡、管内検査、監視、ガンサイト、観測、眼底、ガンマ/シンチレーション、偽装、検査、計測用、研究用、顕微鏡、航空、工業用、工事、高速度、ゴール判定、小型、コミュニケーション、産業用、産業用ビデオ、紫外線、車載、シュノーケル、手術无影灯、書画、人体形状計測、水中、スリット、ストローク、製版、赤外線、セキュリティラ、センサー、耐圧、耐音圧、耐震動、耐放射線、地球観測、チューブ、超小型、超望遠、デイクイ、テレビ会議、天体観測、ドア、道路、ドーム型、頭皮、特殊、ナイトビジョン、ネットワーク、バードウォッチング、バイオ用、バック、パノラマ、飛行体搭載、美容、ピンホール、ファイバースコープ、フレキシブルプロ

ープ、偏向計測、ボアホール、ボード、防水、防爆、防犯、マシンビジョン用、マルチ、無線、夜間、ライトガイド、ライブ、ライン、立体、リモートセンシング、冷却CCD、ロボット、ワイヤレス、その他

■カメラ・ビデオカメラ周辺機器、部品、材料

CCD、CMOS、SD、HDD、USB、USB、雲台、液体レンズ、カバー、回転台、キャプチャボード、魚眼レンズ、ケース、ケーブル、ケーブル補償器、顕微鏡カメラアダプタ、スイッチャー、ズームレンズ、送受信機、ソフトウェア、データストレージ、電源アダプタ、バッテリー、ハウジング、光ファイバ、ビデオサーバー、ビデオレコーダー、ブランケット (取付台)、分割器、防犯カメラ設置工事、メモリ、モニター、ユニット、リモコン、レコーダー、レンズ、ワイドレンズ、その他

■分光イメージング関連製品

宇宙・天文光学 EXPO

主催：NPO法人 日本フォトニクス協議会

後援(予定)：(国研)宇宙航空研究開発機構(JAXA)／国立天文台

宇宙・天文光学分野で活躍する技術者・研究者に効率の良い研究開発ツールや優れた部品・機器を提供する場として有用な展示会です。光技術の宇宙・天文への利用は基礎から実用化に至る幅広い領域で展開されていますが、これらを実現可能にする高度な先端製品が求められています。この分野の製品が効率的にPRされることを期待しています。

出展対象製品

曲率センサー
シャックハルトマンセンサ
アクチュエータ
赤外線画像検出器

CCD検出器
アイピース
望遠鏡、カメラ
天体自動導入システム

オートガイダー
プラネタリアム
天体望遠鏡
エンコーダ

冷却CCDカメラ
大型双眼鏡
天体ドーム
その他 宇宙・天文光学関連製品

ポジショニング EXPO

主催：OPTRONICSメディア

企画協力(予定)：(公社)精密工学会 超精密位置決め専門委員会

各種FAライン上での位置決めをはじめ、光学機器や電子部品製造過程、バイオ研究における位置決め装置などが一堂に会する展示会で、ナノ・マイクロスケールオーダーの精度が求められる測定関連製品や位置決めシステムなどに注目が集まっています。来場者の機器開発や導入に先立ち、実際に様々な製品の比較検討ができる場として有効です。

出展対象製品

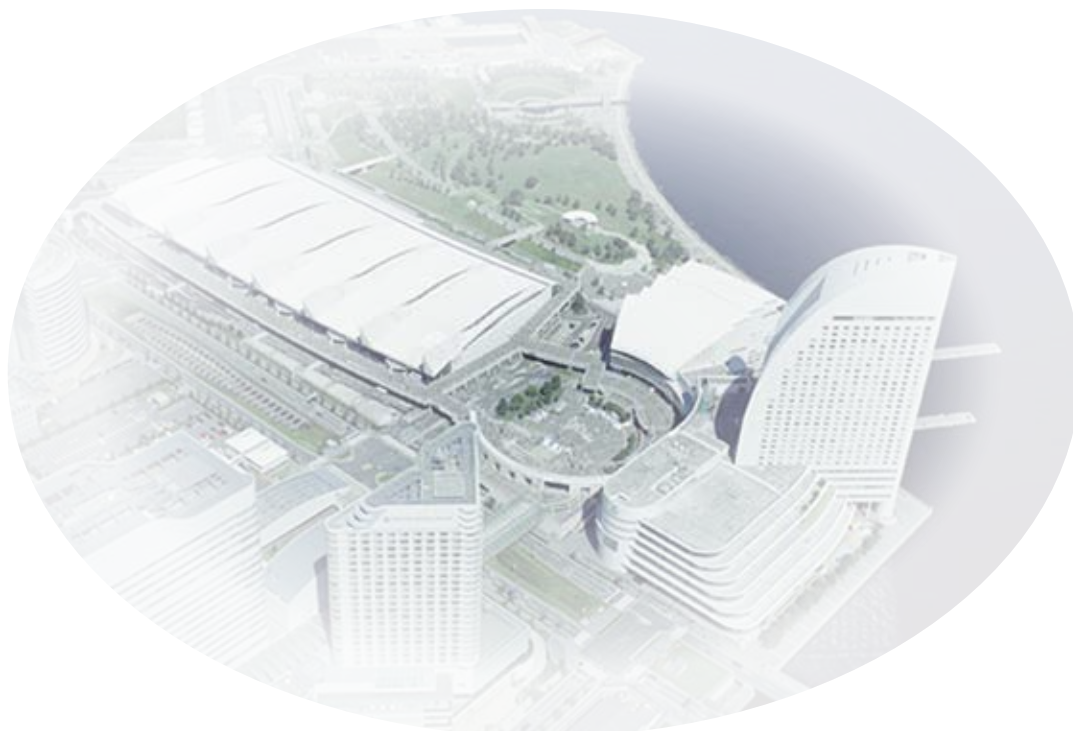
XYステージ
XYZステージ
コントローラ
アクチュエータ
マニピュレータ
定盤
除振台／防振台
測長システム
サーボモータ
XYテーブル

XYZテーブル
ポジショナー
ピエゾ
顕微鏡
位置決め制御ツール
エンコーダ
ベンチ
レール
ホルダー
マウント

ボールねじ
光学スキャナ
レーザーセンサ
静電容量センサ
速度センサ
加速度センサ
3次元測定機
干渉計
CAD
ロボット

測長機器/システム
照準器
水平器
測量機器
GPS/GNSS/GIS関連機器
各種ゲージ/メジャー
データレコーダ
画像処理機器
各種レーザー
光学部品

望遠鏡
材料
ソフトウェア
サービス
レンタル
人材
その他



出展形態／料金 リーズナブルな価格でご出展いただけます。

パッケージブース、スペース小間については角小間をお選びいただけます。角小間をご希望の場合は1小間につき¥20,000（税別）加算されます。角小間のご希望は複数小間でのお申込者に限ります。なお、小間レイアウトの関係でご希望に添えない場合がありますことを予めご了承ください。

A 出展料以外の経費が抑えられるパッケージブース

(装飾済) 小間サイズ W3.0×D3.0×H2.7m

主催/協賛団体法人会員	¥380,000 (税込¥410,400)
一般	¥400,000 (税込¥432,000)

リーズナブルな
価格設定でお薦めです。

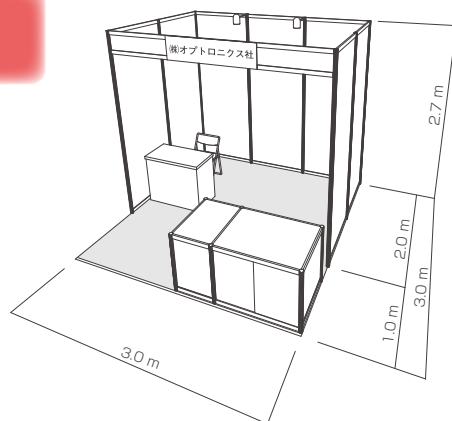
■間口3.0m×奥行き3.0m×高さ2.7m

幅0.9m×奥行き0.45m×高さ0.75mの受付台(白)1台/幅1.5m×奥行き0.7m×高さ0.75mの展示台(白)1台/カーペット敷き/社名板/パラペット/アームスポット2灯/100V(300W)コンセント/パイプ椅子1脚

■隣との境界は、幅2.0m×高さ2.7mのサイドパネルで仕切られます。

■バックパネルは幅3.0m×高さ2.7m。カーペットはシックな色柄で統一仕上げ。

- ・標準装備以外の設備を追加する場合は、オプションセットをご利用ください。
- ・なお、追加の電気工事は主催者側で行いますが、工事費は出品者のご負担になります。
- ・電気使用料は電気供給規定により出品者にご負担願います。



国際会議OPIC 2019に
1名無料で
ご参加いただけます。(1小間以上)
注) 論文・ポスターセッション発表、
懇親会は含まれません。

B 独自装飾が可能なスペース小間

(装飾なし) 小間サイズ W3.0×D3.0×H2.7m

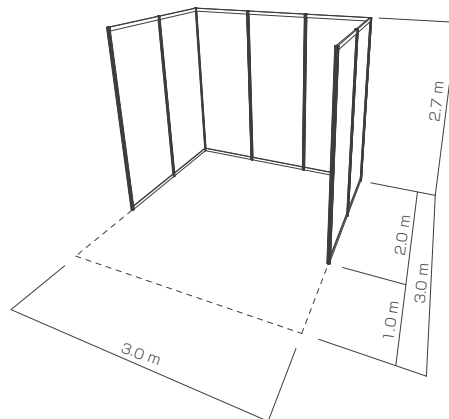
主催/協賛団体法人会員	¥310,000 (税込¥334,800)
一般	¥330,000 (税込¥356,400)

■カーペット、展示台などの備品は一切ありません。

但し、壁面は主催者側で立てさせていただきます。

- ・電気使用料は電気供給規定により出品者にご負担願います。

※装飾デザインもご相談に応じます。
お気軽にご連絡ください。



国際会議OPIC 2019に
1名無料で
ご参加いただけます。(1小間以上)
注) 論文・ポスターセッション発表、
懇親会は含まれません。

C 低コストでシンプルなテーブルトップ

(装飾済) (小間サイズ W2.0×D2.0×H2.7m)

主催/協賛団体法人会員	¥190,000 (税込¥205,200)
一般	¥200,000 (税込¥216,000)

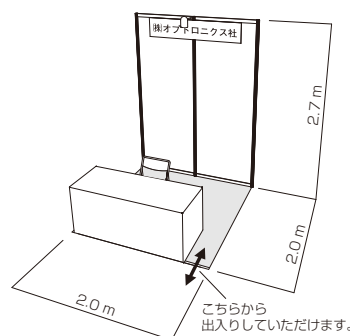
■間口2.0m×奥行き2.0m×高さ2.7m

幅1.5m×奥行き0.75m×高さ0.7mの展示台(テーブル、白布仕上げ)1台/カーペット敷き/社名板/アームスポット1灯/100V(200W)コンセント/パイプ椅子1脚

※図に示したように出入口を確保するためにテーブルのサイズを変更いたしました。

■バックパネルは幅2.0m×高さ2.7m。カーペットはシックな色柄で統一仕上げ。

- ・標準装備以外の設備を追加する場合は、オプションセットをご利用ください。
- ・なお、追加の電気工事は主催者側で行いますが、工事費は出品者のご負担になります。
- ・電気使用料は電気供給規定により出品者にご負担願います。



国際会議OPIC 2019に
1名無料で
ご参加いただけます。(2小間以上)
注) 論文・ポスターセッション発表、
懇親会は含まれません。

出展効果を高めるオプションサービス

出展社技術セミナーの開催

出展品目の技術的な解説や応用事例、技術動向など会場展示ブースでは説明しきれない情報等を、展示会および併設技術セミナー参加者の方々に対して集中的に解説紹介していただけます。



プログラム

日程	4/24(水)	4/25(木)	4/26(金)
11:00-11:50	A	F	K
12:45-13:35	B	G	L
13:50-14:40	C	H	M
14:55-15:45	D	I	N
16:00-16:50	E	J	O

■ 会 場：パシフィコ横浜

■ 日 時：2019年4月24日（水）～26日（金）

■ 利用料金：50分 ￥120,000（税込￥129,600）／1セッション

■ 基本設備：PC用プロジェクター、スクリーン、有線マイク2本
ワイヤレスマイク1本、演台

■ 定 員：90名程度 ※原則、聴講無料とさせていただきます。

スポンサー募集

■ 展示会Floor Plan広告

- ・発行部数 …………… ご来場者に無料配布（20,000部予定）
- ・サイズ …………… W120mm×H50mm
- ・掲載料（4色）………… ￥120,000（税込￥129,600）
- ・申込締切 …………… 2019年3月29日（金）

■ WEBサイト バナー広告（展示会オフィシャルホームページ）

- ・表示期間 …………… 2019年3月中旬～4月26日（金）
- ・ビッグバナー …………… ￥80,000（税込￥86,400）
サイズ：W200×H200ピクセル
- ・レギュラーバナー … ￥40,000（税込￥43,200）
サイズ：W200×H100ピクセル
- ・申込締切 …………… 2019年3月1日（金）

■ 月刊OPTRONICS 4月号（展示会特集号）

- ・発行部数 …………… 12,000部＋展示会ボーナス配布3,000部
- ・掲載料 …………… 4色1P ￥260,000（税込￥280,800）
2色1P ￥150,000（税込￥162,000）
1色1P ￥120,000（税込￥129,600）
- ・申込締切 …………… 2019年3月5日（火）

■ バナースタンド

- ・サイズ …………… W890×H2000mm
- ・出稿料 …………… 1セット（2本）￥100,000（税込￥108,000）
- ・申込締切 …………… 2019年3月29日（金）

■ コーヒーコーナー ご来場者に大好評！ 無料コーヒーサービス

	セット	A	B
コーヒーカップに社名ロゴ印刷（1色）＜1社限定＞		●	
女性スタッフの使用するエプロンに社名ロゴ ＜1社限定＞		●	
コーヒーコーナーでの社名ロゴ掲示 ＜3社限定＞		●	●
弊社展示会WEBサイトにバナー掲載		●	●

- ・スポンサー料金 … Aセット ￥500,000（税込￥540,000）
Bセット ￥300,000（税込￥324,000）
- ・申込締切 …………… 2019年3月29日（金）

■ 手提げバックなどへの広告掲載

※詳細につきましては事務局までお問合せ下さい。



展示会Floor Plan広告



WEBサイト バナー広告



月刊OPTRONICS 4月号



バナースタンド



コーヒーコーナー

（注）記載してあります金額に対する税率は2018年12月時点の税率です。税率変更の場合は、その税率を適用させていただきます。

同時開催 国際会議 OPIC 2019

会期：2019年4月22日(月)～26日(金) 会場：パシフィコ横浜 会議センター

OPICはPlenary Sessionsと国際会議で構成されています。

Plenary Sessions



Ursula Keller

Physics Department, ETH Zurich and Director,
National Center of Competence in Molecular
Ultrafast Science and Technology (NCCR MUST)

**"Recent advances in SESAM-modelocked
high-power thin disk lasers"**



Mike Dunne

Director, LCLS
Associate Laboratory Director, SLAC National Accelerator Laboratory
Professor of Photon Science, Stanford University

**"A billion times brighter": An overview of
the revolution underway in X-ray science"**



Ruxin Li

Director, Shanghai Institute of Optics and Fine
Mechanics, Chinese Academy of Sciences

**"The 10PW and 100PW lasers: paving
the way for exploring the next
frontier of high field physics"**



山本 喜久

Program Manager of ImPACT Program,
Japan Science and Technology Agency

**"Quantum Neural Network ? Coherent
Ising Machine, XY Machine and
Recurrent Neural Network"**

専門国際会議と主催団体

- ▼ **ALPS 2019 : The 8th Advanced Lasers and Photon Sources 2019** <先進レーザーと光源技術>
主催：レーザー学会 議長：米田 仁紀（電気通信大学）、Ruxin Li（中国科学院 上海光学精密機械研究所）
- ▼ **BISC 2019 : The 5th Biomedical Imaging and Sensing Conference 2019** <バイオイメージング&センシング>
主催：SPIE 議長：谷田貝 豊彦（宇都宮大学）
- ▼ **HEDS 2019 : International Conference on High Energy Density Science 2019** <高エネルギー密度科学>
主催：レーザー学会 議長：細貝 知直（大阪大学）
- ▼ **ICNN 2019 : International Conference on Nano-photonics and Nano-optoelectronics 2019** <ナノフォトンクス・ナノフォトエレクトロニクス>
主催：東京大学ナノ量子情報エレクトロニクス研究機構 議長：荒川 泰彦（東京大学）
- ▼ **IoT-SNAP 2019 : IoT Enabling Sensing/Network/AI and Photonics Conference 2019** <IoTセンシング/ネットワーク/AIとフォトンクス>
主催：光産業創成大学院大学 議長：荻田 紀博（ATR知能ロボティクス研究所）、Ronald Freund（フ라운ホーファー ハイブリッド・ヘルツ通信技術研究所）
- ▼ **IP 2019 : Information Photonics 2019** <情報フォトンクス>
主催：日本光学会 議長：早崎 芳夫（宇都宮大学）
- ▼ **LDC 2019 : Laser Display and Lighting Conference 2019** <レーザーディスプレイ・照明>
主催：日本光学会 議長：黒田 和男（宇都宮大学）、村田 博司（三重大学）
- ▼ **LEDIA 2019 : The 7th International Conference on Light-Emitting Devices and Their Industrial Applications 2019** <LEDとその産業応用>
主催：名古屋大学赤崎記念研究センター 議長：天野 浩（名古屋大学）
- ▼ **LIC 2019 : The 7th Laser Ignition Conference 2019** <レーザー点火>
主催：レーザー学会ユビキタス・パワーレーザー専門委員会 議長：平等 拓範（理化学研究所）
- ▼ **LSSE 2019 : Laser Solutions for Space and the Earth 2019** <宇宙と地球の問題解決のためのレーザー>
主催：宇宙と地球のためのレーザー実行委員会 議長：戒崎 俊一（理化学研究所）
- ▼ **OMC 2019 : The 6th Optical Manipulation and Structured Materials Conference** <光マニピュレーション>
主催：SPIE 議長：尾松 孝茂（千葉大学）
- ▼ **OPTM 2019 : Optical Technology and Measurement for Industrial Applications** <産業応用のための光計測>
主催：SPIE、精密工学会 メカノフォトンクス専門委員会 議長：初澤 毅（東京工業大学）、Rainer Tutsch（ブラウンシュヴァイク工科大学）
- ▼ **OWPT 2019 : Optical Wireless and Fiber Power Transmission Conference 2019** <光無線給電>
主催：レーザー学会 光無線給電技術専門委員会 議長：宮本 智之（東京工業大）、横内 則之（American Furukawa Inc.）
- ▼ **XOPT 2019 : International Conference on X-ray Optics and Applications 2019** <X線光学要素技術と応用>
共催：理化学研究所放射光科学総合研究センター、大阪大学大学院工学研究科附属超精密科学研究センター、精密工学会超精密加工専門委員会
議長：石川 哲也（理化学研究所）、山内 和人（大阪大学）

OPICの詳細はWEBサイトをご覧ください。▶ <http://opicon.jp/>

OPIC 2019会議日程 (予定)

- 4/22 (月) 専門国際会議、Get-together
 4/23 (火) Plenary、専門国際会議、Joint Session
 4/24 (水) Joint Session、専門国際会議、Poster session、Reception
 4/25 (木) 専門国際会議、Poster session
 4/26 (金) 専門国際会議、Poster session

OPIC '19出展社は

1名無料で

ご参加いただけます。

(通常ブースを1小間、テーブルトップは2小間以上)

注) 論文・ポスターセッション発表、懇親会は含まれません。

OPIC 2019 Committee Members

Congress Chairs



OPIC 2019
委員長
中井 貞雄
大阪大学名誉教授



OPIC 2019
委員長
Chris Barty
カリフォルニア大学
アーバイン校



OPIC 2019
委員長
Reinhart Poprawe
フ라운ホーファー
レーザー研究所



OPIC 2019
委員長
**ALPS 2019
共同議長
Ruxin Li**
中国科学院上海
光学精密機械
研究所

International Advisory Board



OPIC 2019
IAB委員長
伊賀 健一
東京工業大学
名誉教授



OPIC 2019
組織委員会委員長
加藤 義章
光産業創成大学院
大学



OPIC 2019
組織委員会委員長
**LDC 2019
共同議長
黒田 和男**
宇都宮大学



OPIC 2019
運営委員会委員長
阪部 周二
京都大学

Organizing Committee

Steering Committee

Exhibition Committee



OPIC 2019
展示委員会委員長
山本 和久
大阪大学



ALPS 2019

共同議長
米田 仁紀
電気通信大学



BISC 2019

議長
谷田貝 豊彦
宇都宮大学



HEDS 2019

議長
細貝 知直
大阪大学

Conference Chairs



ICNN 2019

議長
荒川 泰彦
東京大学



IoT-SNAP
2019

共同議長
荻田 紀博
ATR知能ロボティクス研究所



IoT-SNAP
2019
共同議長
Ronald Freund
フ라운ホーファー
ハインリッヒ・ヘルツ
通信技術研究所



IP 2019

議長
早崎 芳夫
宇都宮大学



LDC 2019

共同議長
村田 博司
三重大学



LEDIA 2019

議長
天野 浩
名古屋大学



LIC 2019

議長
平等 拓範
理化学研究所



LSSE 2019

議長
戎崎 俊一
理化学研究所



OMC 2019

議長
尾松 孝茂
千葉大学



OPTM 2019

共同議長
初澤 毅
東京工業大学



OPTM 2019

共同議長
Rainer Tutsch
ブラウン
シュヴァイク
工科大学



OWPT 2019

共同議長
宮本 智之
東京工業大



OWPT 2019

共同議長
横内 則之
American
Furukawa Inc.



XOPT 2019

共同議長
石川 哲也
理化学研究所



XOPT 2019

共同議長
山内 和人
大阪大学

光技術総合展「OPIE'19」は、光・レーザー 展示会併設セミナーとの同時開催により、

Ⅰ アネックスホール
併設セミナー
会場



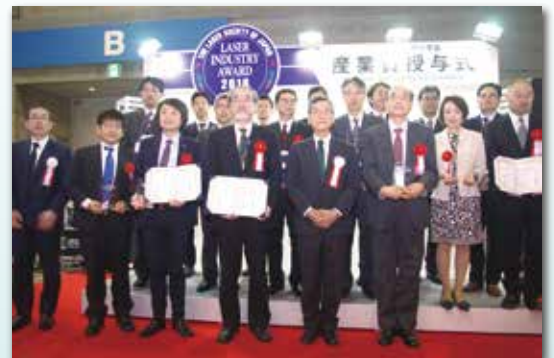
Ⅱ 展示ホール

OPIE'19
展示会場

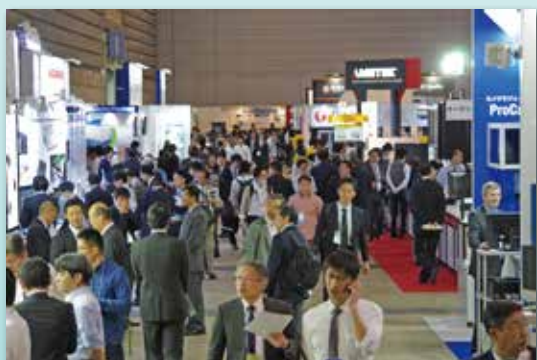
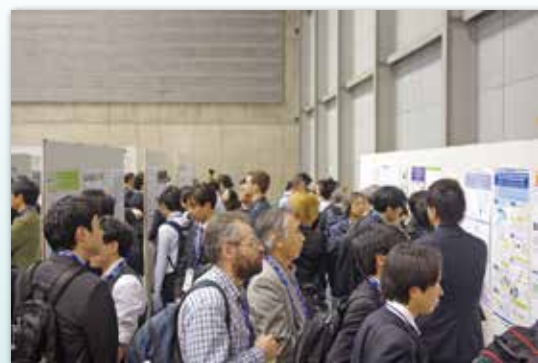
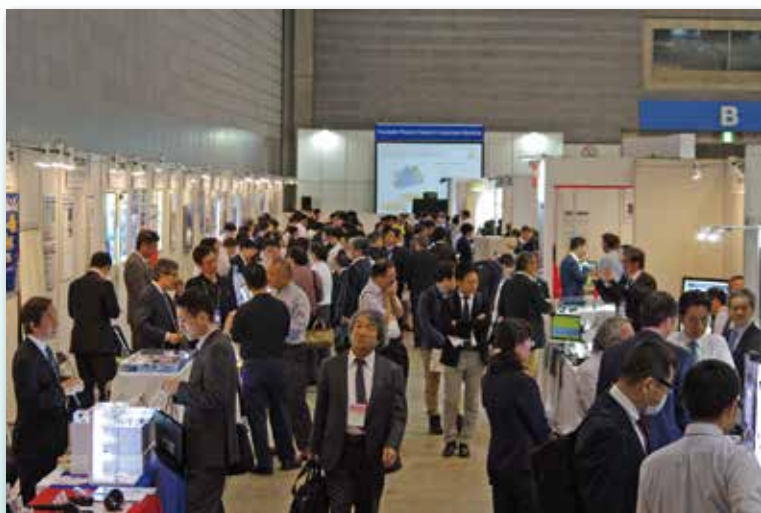
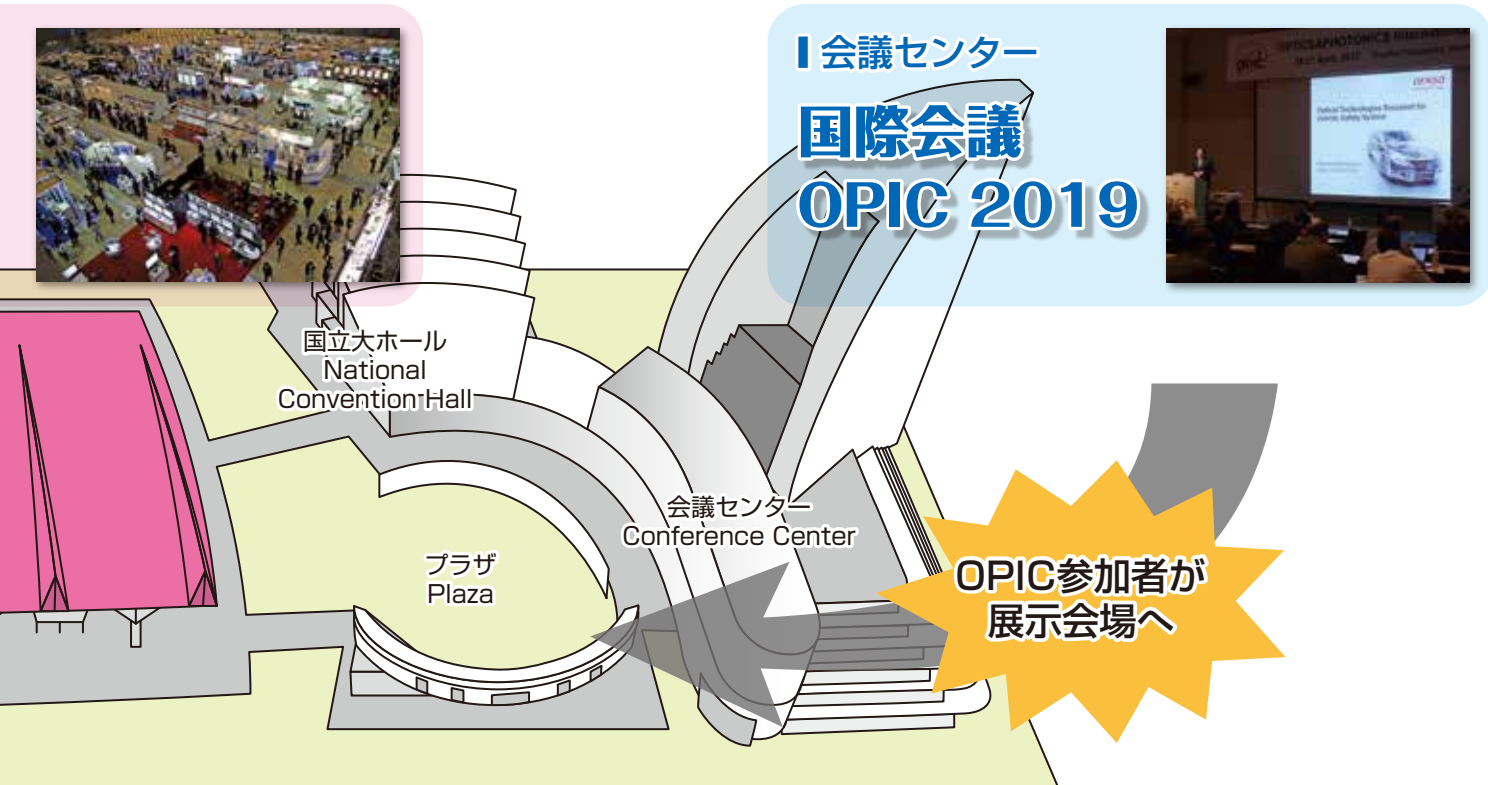
併設セミナー参加者が
展示会場へ

アネックスホール
Annex Hall

展示ホール
Exhibition Hall



に関する国際会議「OPIC 2019」および 世界中から研究・開発技術者が集います。



出展申込書

申込締切

2019年1月31日(木)

※但し、期日前でも出展スペースが無くなり次第締切させていただきます。

1 出展される展示会をお選び下さい。特設ゾーンでの出展をご希望の場合、ゾーンにチェックを付けてください。

☐ レーザーEXPO

・レーザー照明/ディスプレイゾーン ☐

・光ファイバーゾーン ☐

・パワーレーザーフォーラムゾーン ☐

☐ レンズ設計・製造展

☐ 赤外・紫外応用技術展

☐ 産業用カメラ&
アドバンスド
イメージングEXPO

☐ 宇宙・天文光学EXPO

☐ ポジショニングEXPO

2 小間タイプをお選びの上、出展小間数および合計料金をご記入下さい。

出展料 ※ パッケージブース、スペース小間については角小間をお選びいただけます。ご希望の場合は角小間欄の□にチェックして下さい。			申込小間数	角小間
A パッケージブース※ (装飾済) 1小間 (W3.0×D3.0×H2.7m)	主催/協賛団体法人会員	¥380,000 (税込¥410,400)	小間	☐
	一般	¥400,000 (税込¥432,000)	小間	☐
B スペース小間※ (装飾なし) 1小間 (W3.0×D3.0×H2.7m)	主催/協賛団体法人会員	¥310,000 (税込¥334,800)	小間	☐
	一般	¥330,000 (税込¥356,400)	小間	☐
角小間料金 ¥20,000 (税別) /1角			※角小間は複数小間での申込者に限ります。なお、小間レイアウトの関係でご希望に添えない場合がありますことを予めご了承下さい。	
C テーブルトップ (装飾済) 1小間 (W2.0×D2.0×H2.7m)	主催/協賛団体法人会員	¥190,000 (税込¥205,200)	小間	—
	一般	¥200,000 (税込¥216,000)	小間	—
出展料金合計 (税込) ¥				

3 出展予定製品をご記入下さい。

4 有料サービス

■ 出展社セミナー申込

利用料金	申込セッション数	希望セッション枠 ※	利用料金合計
¥120,000 (税込¥129,600)	セッション		¥

※ 中面のプログラム表よりご希望の枠をアルファベットでご記入下さい。 注) 枠数に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

■ スポンサー (コーヒーコーナー) 申込

セット	料 金	申込みセット
スポンサーAセット	¥500,000 (税込¥540,000)	
スポンサーBセット	¥300,000 (税込¥324,000)	

← ご希望のセットに
○を付けて下さい。

その他：展示会Floor Plan、月刊OPTRONICS開催特集号への広告掲載、バナースタンドをご用意しております。
また、手提げバックなどへのロゴ掲載などお問合せ下さい。

※記載してあります金額に対する税率は2018年12月時点の税率です。税率変更の場合は、その税率を適用させていただきます。

5 出展申込者/出展担当者 ※ 出展申込者と同じ場合はご記入は不要です。

申込日 年 月 日

会社/ 団体名	和文					
	英文					
住 所	〒					
出 展 申込者	氏 名	(印)		部署名		
	TEL		FAX		E-mail	
出 展 担当者 ※	氏 名			部署名		
	TEL		FAX		E-mail	

【出展申込後のキャンセル】 申込後のキャンセルは原則として認められません。ただし主催者が取消事由を認めた場合は、規定の取消料をお支払いいただくことでキャンセルすることができます。

<出展取消料>

申込日~2018年10月31日(水) …… 出展料の50%が取消料
2018年11月1日(木)以降 …… 出展料の全額が取消料

FAXまたはご郵送でお申込み下さい。なお、郵送される場合は、必ず控えを保存して下さい。

FAX申込先：03-5229-7253